

施工要領

架橋ポリエチレン管
(さや管ヘッダー工法)

前澤給装工業編

1. 目的・概要

住宅の給水および給湯配管に使用される樹脂管（架橋ポリエチレン管およびポリブデン管）の施工方法には、さや管ヘッダー工法および先分岐工法がある。

その施工要領および使用部材はメーカーごとに異なり、メカニカル式、ワンタッチ式等があるため、施工前に採用メーカーの接続方法を確認する必要がある。

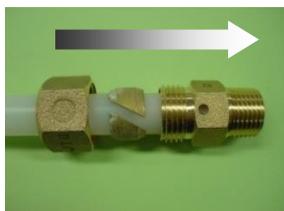
以下に、前澤給装工業(株)／架橋ポリエチレン管／さや管ヘッダー工法の施工要領および施工のポ

2. KP継手の主な構成部材・名称



- ①袋ナット
- ②割リング
- ③本体

3. KP継手の施工要領及びポイント



(3)継手を一旦分解し、樹脂管を袋ナット、割リング、本体の順に通す。
※割リングに方向性はない。



(2)樹脂管が本体に突き当たり、確認穴から管が見えるまで差し込む。



(3)工具を用い、袋ナットが本体六角部の端面に突き当たるまで締め付ける。



(4)締め付け後、袋ナットと継手本体にマーキングを施す。
※施工後のナットの緩みや締め付け状態の確認に役立つ。

⚠ 割リングは再使用しないこと。

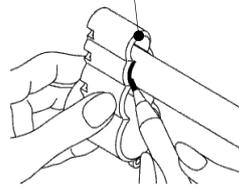
4. QSJ2継手の主な構成部材・名称



- ①継手
- ②防塵キャップ
- ③インコア

5. QSJ2継手の施工要領及びポイント

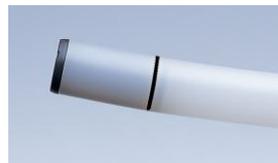
マーキング治具 (1)マーキング治具や防塵キャップを使用し、パイプに差し込み深さをマーキングする。



マーキング位置
(管端面から)

呼び径	L寸法
10A	27mm
13A	
16A	
20A	36mm

⚠ マーキング治具は、パイプにインコアをつけた状態で使用しないこと。



(2)パイプにインコアを挿入する。インコアは必ず根本まで挿入すること。
※カラーリングは外さないこと。



(3)パイプをマーキング位置まで挿入する。

⚠ 挿入後マーキングが見えない場合はインコアが挿入されていない可能性がある。



(4)パイプがマーキング位置まで挿入した場合、継手端面にカラーリングが重なる。重なっていない場合は、さらにパイプを押し込むこと。

(5)パイプを手で引っ張り、抜けないことを確認する。

6. パイプの切断についての諸注意



パイプは専用パイプカッターを用いて、管軸に直角に切断する。斜め切断やパイプカッター以外による切断はしないこと。

資 料

1. 主な製品



ヘッダ



オスアダプター



QSJ2
オスアダプター



オスアダプターロング



QSJ2
オスアダプターロング



壁用水栓ボックス



床用水栓ボックス

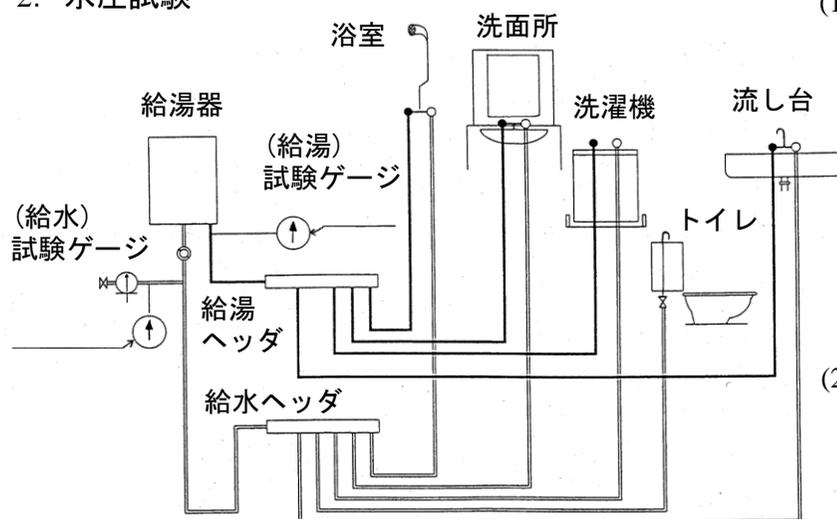


ユニオンアダプター



QSJ2
ユニオンアダプター

2. 水圧試験



(1)試験方法

- ①水圧試験のゲージは左図の位置に設ける。
 - ②水圧を0.75MPaに昇圧する。
 - ③昇圧後60分間保持する。
- ※圧力計は2針ゲージを使用する。
※初期圧力をかけるとすぐに圧力降下があるが、再度昇圧を繰り返すことは絶対に行わない。
※水圧試験時には、接続部の目視触感

(2)合否判定

0.45MPa以下の圧力になった場合でも、再度0.75MPaまで加圧し、60分後左記の圧力があれば合格。
※不合格の場合は継手部分の目視確認を行う。また、系統別に調査し、漏れ系統は引き抜き、取り替える。

再試験における合否判定

初圧 [MPa]	60分後の圧力 [MPa]	判定
0.75	0.55以上	合格
0.75	0.55未満	不合格

合否判定

初圧 [MPa]	60分後の圧力 [MPa]	判定
0.75	0.45以上	合格

種類	使用温度 [°C]	0~20	21~40	41~60	61~70	71~80	81~90	91~95
*PN15	最高使用圧力	1.5	1.25	0.95	0.85	0.75	0.70	0.65
	MPa [kgf/cm ²]	(15.3)	(12.7)	(9.7)	(8.7)	(7.7)	(7.2)	(5.5)

※PN15：水温20℃において最高圧力1.5 MPaの耐久性を持つ架橋ポリエチレン管

◆前澤給装工業(株)はポリブテン管も取り扱っている。

◆前澤給装工業(株) 連絡先

集合営業課 (03)3760-8517
(東京地区) 担当：山口 勢太

北海道支店 (011)814-1515
担当：麻生 悦郎

仙台支店 (022)263-2331
担当：木下 博昌

名古屋支店 (052)745-8211
担当：吉田 敏也

大阪集合営業課 (06)4808-4411
担当：富谷 善樹

九州支店 (092)472-7341
担当：松本 直人

日建連

注：この情報シートは日建連の基準、規格ではありません